

# 金沢区公園愛護会創

平成22年3月25日 No. 20  
金沢土木事務所公園愛護会担当発行

## 平成22年度の春になりました

待ちに待った春になり、まちの風景に急に緑が増え



ました。公園の木々も冬の間準備していた葉っぱや芽を大きく伸ばし始めました。

新しい年度が始まるということは、いくつになっても

背筋が伸び、気の引き締まる思いがいたします。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

## お 願 い

### その1) 提出書類 (4月16日必着)

#### ○平成22年度公園愛護会費口座振替依頼書

\* 口座名義人の欄は、必ず団体名から入れてください。

例年、団体名を書かず個人名のまま提出される愛護会があります。

その場合、書類の書き直しをしていただくかねばならず、かえって、ご迷惑をおかけすることになりますので上記の注意をお願いします。

#### ○平成22年度愛護会費振込口座通帳コピー

口座名義人の欄を照会いたします。

#### ○平成22年度 公園愛護会長等変更届

または、公園愛護会現況届

\* 愛護会長さんと日中連絡が取れない場合、代理の方に連絡が取れるようお願いいたします。

#### ○平成22年度公園愛護会物品届け先確認書

\* 新会長との引き継ぎがまだの場合、事務所にご連絡ください。引き継ぎがおわった段階で、できる限り早くお知らせください。

### その2) 提出書類 (4月30日必着)

#### ○平成21年度 第4期活動報告書

#### ○平成21年度公園愛護会活動に関する収支

\* レシートは、3年間愛護会で保存してください。

\* 21年度の1~4期分の活動に関する書類の提出をお願いします。締め切りまでに収支報告の提出がない場合は22年度の愛護会費の支払いができません。書類が出た段階で支給手続きの開始になりますので一般の愛護会より数か月遅れます。

## お 知 ら せ

### その1) 春の種まき講習会

「エコで種まき、種や苗の交換をしよう」

日時：平成22年4月12日(月)

Aグループ10:00~

Bグループ13:00~

対象：花壇の継続支援を受けている全愛護会

講師は、環境リーダー会でやっています。

今回は講師の種まきや育苗に対する裏ワザがたくさん聞けます。種や苗の交換会も予定あり。飛び入り裏ワザ紹介も大歓迎。

### 今年の花壇つくりの予定

4月 : 春の種、苗の交換会・種まき講習会

5月 : ポット上げ

6月 : 花苗配布 春~秋の花壇つくり

8月 : パンジー等の種まき

9月 : ポット上げ

11月: 花苗配布 秋~春の花壇つくり

\* 適切な平面があれば多年草を用いた花壇も試みてください。イングリッシュガーデン風のしつらえも目新しいのではないのでしょうか。ご要望があればご相談に応じます。

### その2) 技術支援について

今年度も、たくさんの技術支援のご希望をお受けしました。以下のように予定を組みましたので申し込まれた愛護会は個別にご連絡を差し上げます。

以下のどの支援も準備の都合上、参加者のお名前を各支援の締め切りまでに、お知らせください。

また、年度途中で新しく技術支援を申し込みご希望の場合、遠慮なくご相談ください。できるだけご希望に添えるように手配いたします。

#### 1) カルマー講習会(11件)

支援班対応でどちらか1回受けていただきます。

第1回 5月13日(木) 10:00

まつかぜ公園(寺前2丁目)

第2回 5月24日(月) 14:00

高宗台公園(六浦3丁目23)

#### 2) 中低木管理講習会(21件)

支援班対応でどちらか1回受けていただきます。

第1回 6月2日(水) 10:00

はなむしろ公園(釜利谷西5-16)

第2回 6月14日(月) 14:00

沢木谷公園(釜利谷南3-12)

#### 3) 樹名板つけ講習会(15件) 個別に相談

支援班対応と環境リーダー協力

子どもたちが参加する時は支援班対応

大人だけの場合環境リーダー対応

#### 4) 堆肥置場つくり講習会(8件)

環境リーダー協力

材料は市から支給されます。1メートル四方の2段重ねセイロ型の堆肥置場で、環境リーダーと一緒に公園で組み立てましょう。

#### 5) 遊具の安全な使い方講習

23年3月の予定 金沢土木事務所対応

(講習希望12件と富岡地区の全愛護会)

#### 6) イベント支援(11件) 個別に相談

物品貸出・支援班対応

子どもたちと掃除のあと、焼き芋集会をしたり、公園の剪定枝で工作等もしたりできます。

## 7) 花壇づくり支援 (65件)

環境リーダー \*1と

フラワーサポーター \*2 協力

花壇支援を受ける愛護会の皆さんに、毎年4月と8月に「種まき講習会」のご案内をしています。これは、一堂に会し講習を受けることで種まきや苗の交換等も行い、公園の特色を出した花壇ができるように、また花壇を工夫してきれいにすることで互いに交流ができることを期待しているからです。

\*1 金沢区内の愛護会員の中、ボランティアでほかの愛護会への活動支援をしてくださる方々。愛護会からのSOSで動きます。

\*2 土木事務所で花苗を育てる時にお手伝いしてくださる方々

## その3) 物品支援について

6月ごろまでに配送いたします。今回は、昨年、飲み物を希望された愛護会と、ご希望のなかった愛護会で支援物品が違います。年度途中、**主な消耗品**で追加のある場合は事務所に相談ください。少々ストックがありますのでお渡しいたします。また、本年度も年度途中に23年度に向けての物品支援についてアンケートをお願いすることになっています。

## その4) 第4期の行事の報告

(環境リーダー会の皆さんの企画と実施協力)

### 第4回公園愛護会の集い

**2月6日(土)** 今回、はじめて休日に実施し、日ごろお仕事で忙しい愛護会の方や、自治会長さんや町内会長さんたちにも参加いただき、盛大に実施することができました。愛護会の事例発表として

①高舟台第一、第二公園愛護会

②沢木谷のパークタウン公園愛護会

の2団体の発表でした。どちらも、愛護会の組織で発展的に活動をしている点は、参考になるところが大きかったと思います。形式的でなく、ありのままの実践の素晴らしさが伝わりました。当日の様子は、タウンテレビで放映されました。

### 第4期(1~3月)の技術支援の報告

#### ★遊具の安全な使い方講習

**3月18日 能見台東公園で**

公園遊具の点検ポイントを愛護会の方々にお伝えいたしました。愛護会の皆さんからの質問も多く、充実した講習会となりました。

**■身近な公園は地域の手で手入れを!**

**■習って実践してみよう。結構楽しい!**

**「金沢区公園愛護会**

**緑の環境リーダー会」発!**

新しいメンバーを常に募集しています。月に1回の会合で、さまざまなことを話し合っ実行しています。“無理なく楽しく助け合い!”これがモットーです。皆さん仲間になりませんか。多くの人の知恵と力で活動が充実いたします。同封した薄緑色の横浜市発行の愛護会通信にも金沢区のコーディネーター便りコーナーで詳しく紹介されています。

## 金沢土木事務所 造園職の加藤より

### 地味な仕事

今年度は、新しい遊具の設置工事等を多くの公園で実施しており、皆様のご近所の公園でも工事を目にした方も多いと思います。今回ご紹介するのは、皆様の目に届きにくい公園の地味な**メンテナンス**作業です。

#### ① 公園施設の足元のお手入れ

メンテナンス作業でやっかいなのが『腐食』です。ほとんどの場合、腐食は施設の地際部から発生し、さび止め塗装を施したり、穴が開いた場合は鉄を溶接して補強したりしています。皆様の公園でも施設の足元をのぞくと色が変わっている箇所があるかもしれません。それがお手入れの跡なのです。

#### ② 砂場の砂

多くの公園に設置されている砂場。子ども達は砂場の中だけで砂をいじくだけでなかなか満足してくれません。そのため、砂場の砂はいろんなところに運ばれて徐々に減っていきます。ある一定の基準より砂が減少すると砂の補充をおこなっています。年間で約20公園程補充されています。ご存じでしたか?

#### ③ スプリング遊具のバネの交換



小さなお子様人気のスプリング遊具。実は、このスプリング遊具のバネの交換を定期的に行っています。なかなか手のかかる遊具なのです。

#### 編集後記

【金沢土木事務所 Tel.781-2515 FAX781-2822】

[メールアドレス kz-aigokai@city.yokohama.jp](mailto:kz-aigokai@city.yokohama.jp)

関が谷にあるはなむしろ公園でのお話です。

釜利谷西小学校の3年生の子どもたちが、昨年の5月ごろ、地域探検(社会)でクラスの友達と、公園にやってきました。花壇がとてもきれいなのでどうしてだろうと話し合い、公園愛護会の人から掃除や草むしり、花壇の世話をしているということがわかりました。そこで、自分たちも何かしようと考え、花の名前を調べて名札を付けました。(理科)

その後1か月に2回ぐらいの割合で学校中のホウキやチリトリを持ってみんなで公園の掃除を始めました。これを総合学習の時間で取り上げたのは、担任の前田先生です。子どもたちは、公園で樹木や虫や花に触れ(理科)、1年間持続して公園の活動にかかわることで多くのことを学びました。

秋には、チューリップの球根を子供たちがデザインして3色の王冠になるように植え付けました。もうすぐ立派な王冠が見えるはず。子どもたちは4年生になります。自分たちから公園にかかわり、地域の自然に学び、地域の人に学び、生きる力を身につけながら、豊かな心に育っていきます。